

デザインは公共のために

<u>_____</u> 売るためのデザインから使うためのデザインへ

建築、鉄道車両、グラフィック、プロダクトなど多彩なデザインを手がける水戸岡鋭治氏のデザインワークには、「デザインは公共のために」という一貫した姿勢があります。本講座では「美しさよりも楽しさや心地よさに軸をふってデザインしている」という水戸岡氏のこれまで手がけてこられた数々の事例をもとに、デザインに必要な「公共性」についてお話いただきます。

日時

2012. 8/6 月 13:30~15:30

講師

水戸岡 鋭治氏 ドーンデザイン研究所代表取締役

1947 年岡山県生まれ。デザイナー、イラストレーター。岡山県立岡山工業高校デザイン科を卒業後、大阪やミラノのデザイン事務所勤務を経て、72 年にドーンデザイン研究所を設立。建築やイラストレーションの仕事を手がける一方、88 年より鉄道車両のデザインに進出し、JR 九州新幹線「つばめ」や特急列車「ソニック」などで、国際的な鉄道関連のデザイン賞を多数受賞する。現在その活動は、車両や駅舎のデザインに止まらず、町の景観形成や地域おこしへと広がっている。岡山の町を走る路面電車「MOMO」や和歌山電鐵の「たま電車」「たま駅舎」などのデザインも担当。多くの公共交通機関のデザインを手がける一方、建築やインテリアなど幅広い分野で活躍中。



Photo:筒井義昭 (Yoshiaki Tsutsui)

対象

県内中小企業 [定員:70名] 経営者・企画担当者・デザイナーなど



山梨県工業技術センター[甲府市大津町2094] 高度技術開発センター2階共同研究エリア



申込

受講を希望される方は、FAX またはEメールに下記内容をご記入のうえお申し込みください。 山梨県工業技術センター デザイン技術部(担当:宮川・鈴木)

TEL:055-243-6101 FAX:055-243-6102 Mail: miyagawa-usn@pref.yamanashi.lg.jp



富士急行線:「富士登山電車」

会社名			お名前	
ご連絡先	tel	fax		e-mail
ご住所	₹			